



2025年2月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 コ ロ ワ イ ド  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 野 尻 公 平  
(コード番号 7616 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 経 営 企 画 本 部 長 米 村 昌 晃  
( T E L 0 4 5 - 2 7 4 - 5 9 7 0 )

連結子会社における「特別利益の計上、特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」並びに当社の連結業績におけるその他の営業収益の計上見込みに関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社アトム（本社所在地：横浜市、代表者：代表取締役社長 田中公博、以下「アトム社」といいます。）におきまして、添付資料の通り「特別利益の計上、特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」を本日発表しましたので、お知らせいたします。

当該お知らせに記載のアトム社におけるカラオケ事業の譲渡に伴い、当社の連結業績におきましても、第4四半期連結会計期間に事業譲渡益として約1,634百万円をその他の営業収益に計上する見込みです。なお、当該譲渡益は、譲渡価格から現時点で見込まれる帳簿価格を控除して算出した概算額となります。

また、アトム社の業績予想の修正に伴う当社の2025年3月期連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上



2025年2月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ト ム  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 中 公 博  
(コード番号 7412 東証スタンダード、名証メイン)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 佐 藤 真 一 郎  
(連絡先電話番号 045-224-7390)

### 特別利益の計上、特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、既に公表済の会社分割による事業譲渡に伴う2025年3月期第4四半期会計期間における特別利益の計上額の見通しが明らかになりましたこと、及び2025年3月期第3四半期会計期間において特別損失(減損損失)を下記の通り計上することになりましたので、お知らせ致します。また、2024年5月9日公表の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想を修正することとしましたので、併せてお知らせ致します。

#### 記

#### 1. 特別利益の計上について

当社は、2024年12月24日及び2025年1月28日に別途公表しました通り、居酒屋事業及びカラオケ事業を譲渡することにより、レストラン事業への経営資源の集中及び企業価値の向上に取り組んでおります。

上記開示において精査中としておりました当期業績への影響ですが、2024年12月24日に公表しました居酒屋事業の譲渡にあたりましては1,556百万円、2025年1月28日に公表しましたカラオケ事業の譲渡にあたりましては1,659百万円を各々事業譲渡益として特別利益に計上する見込となりました。なお、当該譲渡益は、譲渡価格から現時点で見込まれる帳簿価格を控除して算出した概算額となります。

#### 2. 特別損失の計上について

当社は、上記の事業譲渡に伴い対象店舗を精査した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき当第3四半期会計期間に対象店舗の一部に対し減損損失を133百万円計上致しました。

#### 3. 業績予想の修正について

2025年3月期通期業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,957	1,183	1,168	31	△0.01
今回修正予想(B)	35,453	△690	△673	65	0.17
増 減 額 (B - A)	△3,503	△1,873	△1,841	34	
増 減 率 ( % )	△9.0	△158.3	△157.6	108.4	
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	36,947	△65	9	△1,470	△7.79

#### 4. 修正の理由

当社は、当期において、商品構成の見直し、既存店の改装や業態転換、不採算店の整理、及び本部コストの削減等により、業績の回復に努めてまいりましたが、インフレ環境下において消費者の節約志向・選別志向が強まる中、売上高の回復は当初想定よりも遅れております。

当期第2四半期以降におきましては、新たな商品の投入やタレントを起用したTVCM等による販売促進の強化により、売上高は回復傾向にありますが、第1四半期の売上高の低下を補うには至らず、売上高、営業利益及び経常利益につきましては、いずれも前回発表の予想を下回る見込みとなりました。

また、当期純利益につきましては、上記特別利益の計上により当初予想を上回る見込みですが、レストラン事業への経営資源の集中による業績改善を一層強化すべく、2025年3月期第4四半期会計期間において不採算店舗に対する抜本的な対策を講じる予定であり、これらに伴う減損損失等の計上も見込まれることから、前項に記載の見通しとしております。

なお、上記の予想は、いずれも現時点で入手可能な情報及び一定の前提に基づくものであり、実際の業績は今後様々な要因により変動する可能性があります。

以 上